

卵巣のう腫手術の治療予定

担当医師  
担当看護師

様

	入院当日	術後～1日目		術後2日目～		
達成目標						
日付	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
投薬 注射 手術	/ ( ) 手術の予定です。 手術室へはベッドで移動します。  点滴があります。	翌日の朝方まで点滴を行います。  創部の痛みとは別にお腹の中でも痛みを感じます。痛み止めを使ってもかまいませんので申し出てください。 少量の性器出血があります。量が多い場合はお申し出ください。 発熱や嘔気、嘔吐が出ることがあります。症状に応じて薬が使用可能です。	夕食後から内服薬（緩下剤）を飲み始めてください。  創部を消毒します。  痛み発熱、嘔気、嘔吐はまだ続きます。（内服薬が服用可能になります） ガスが出るとおなかの張りが楽になります。	ガスが出ていなければ薬などを使用するのを手助けします。  痛みの程度は軽くなり、食欲も出てきます。 軽い発熱や少量の出血は続きます。 フットポンプの着用は止めてもかまいません。	症状は落ち着きます。	
検査			採血検査があります。			採血検査があります。
食事	食事・水分は摂れません。	手術後3時間ほどたったら少量の飲水が可能になります。（最初は看護師が付き添って、飲んでも異常が無いか確認します。）	昼から食事を開始します。 流動食 5分粥 全粥 普通食と食毎に進んでいきます。			
生活 (安静度 観察)	手術開始までは自由です	看護師が定期的に観察に行きます。 尿管は翌日まで入れておきます。 手術後すぐから横向きになれます。血栓症予防のため特に足をよく動かしましょう。	検温にお伺いします。 尿管は午前中に抜きます 手術後1日目から座ることができます。 午後から歩行を開始します トイレには自分で行けます	体調に合わせて病棟内を歩いてください。	体調に合わせて病院内を歩いてください。 (外出される場合は医師に許可をもらってください)	
清潔	手術室へ行く前に歯磨きうがいをしておきましょう。		全身を拭いて、着替えます。	看護師の介助でシャンプーします。 全身を拭きます。	ご自身でシャンプーが可能です。 全身を拭きます。	以後主治医の許可によりシャンプーが可能です。
その他	手術 入院生活に対して不明な点があれば医師・看護師にお尋ねください。	手術終了後に主治医より手術結果についての説明があります。家族の方は手術終了までお待ちください。 酸素マスクや血圧計を装着しますので、会話は可能ですが家族以外の方ご面会はご遠慮ください。	体調に合わせて面会してください。ただし発熱や気分不良などの症状があるときは面会を控えてください。			